

ウッドデザイン賞 2024



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2024

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

■ 名称 ウッドデザイン賞2024

■ 応募受付期間 2024年6月20日(木)10:00～ 7月31日(水)18:00

※ウェブサイトのマイページから送信のみ有効

■ 応募対象分野 建築・空間、技術・建材、プロダクツ、コミュニケーション、調査・研究

■ 表彰部門

ライフスタイルデザイン部門～木を活かして質の高いライフ＆ワークスタイルを提案しているものが対象

ハートフルデザイン部門～木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるものが対象

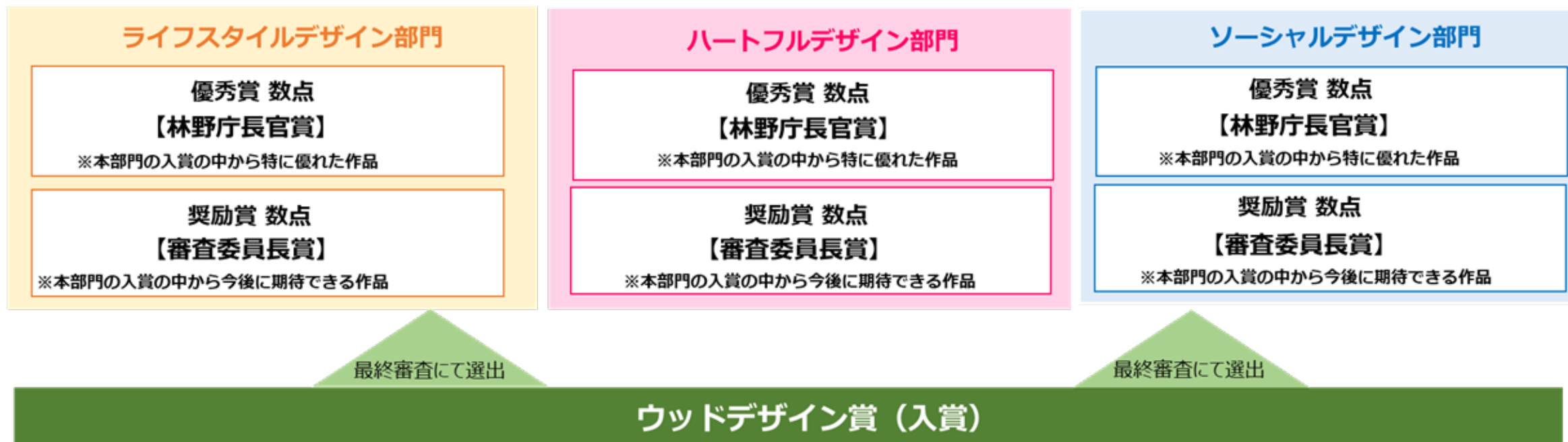
ソーシャルデザイン部門～木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているものが対象

ウッドデザイン賞の主な流れ



■ 賞の構成

下記は2023実績





※iF DESIGN AWARD
1953年にドイツで誕生した世界で最も歴史ある国際デザインコンペティション。応募カテゴリーはプロダクト、コミュニケーション、パッケージ、サービスデザイン、建築、インテリア・内装、プロフェッショナルコンセプト、UX、UIの9つの分野がある。iFデザイン賞はIDEA賞(アメリカ)、レッドドット・デザイン賞(ドイツ)と並び「世界3大デザイン賞」と呼ばれており、世界60カ国から1万点を超える応募がある。

■2024のトピック iF DESIGN AWARD 2025との提携

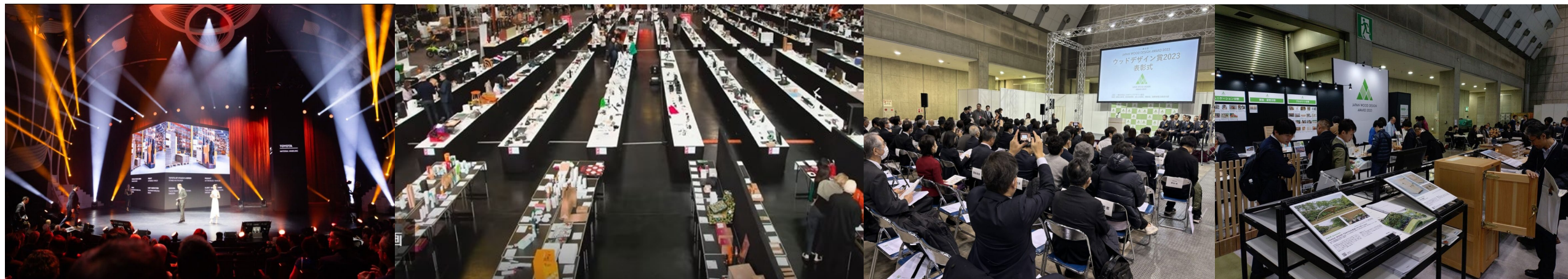
概要: ウッドデザイン賞10周年に際して、知名度の向上・応募促進を目的に、世界3大デザイン賞の一つであるiF DESIGN AWARD 2025との提携が決定。6月7日公表リリース予定。

提携の内容: ウッドデザイン賞受賞作品はiF DESIGN AWARD 2025への応募について以下の特典が与えられる予定。

(1)iF DESIGN AWARD 2025の応募登録費用(250ユーロ～450ユーロ予定)の免除

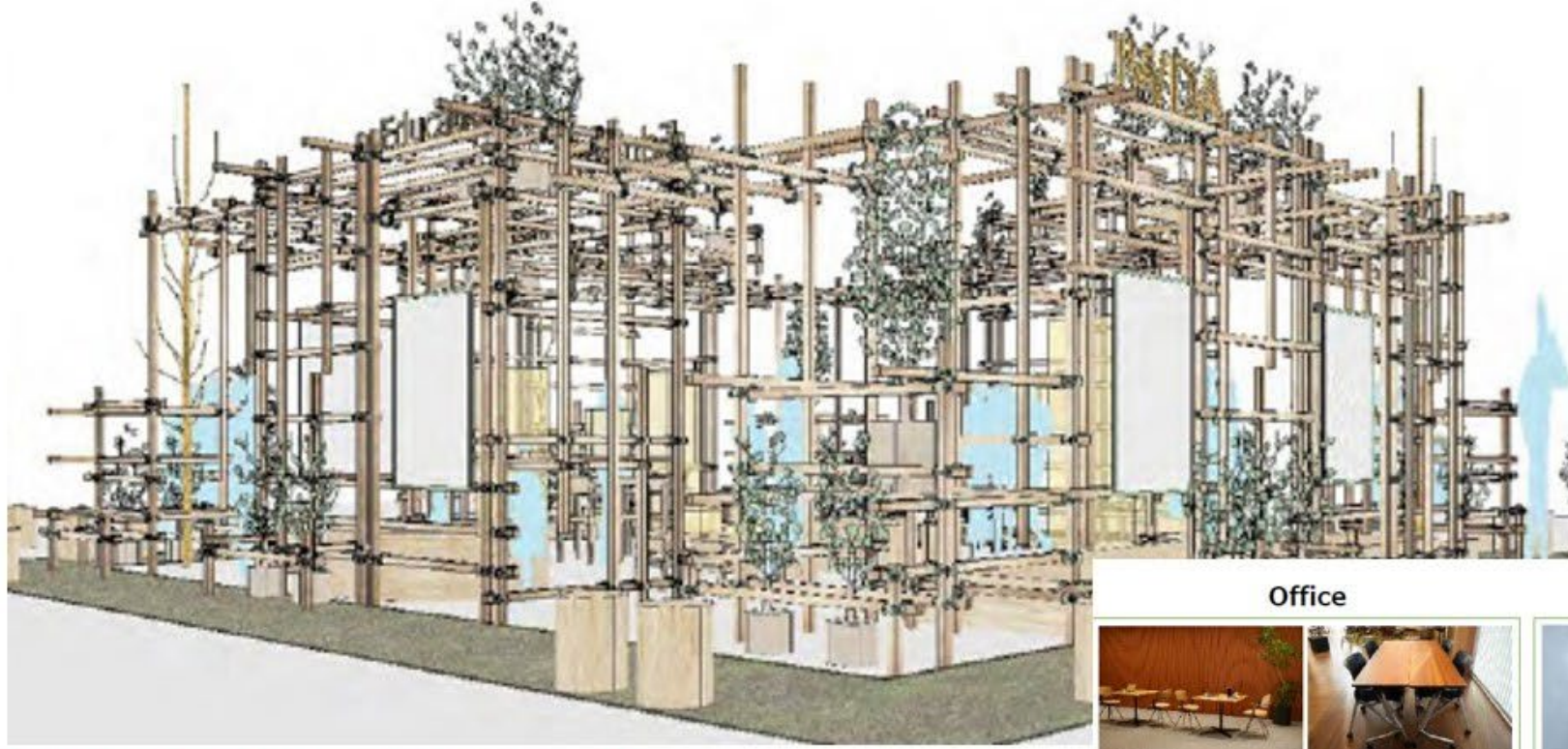
(2)iF DESIGN AWARD 2025のオンライン・プレセクション(デジタル審査)の免除

※iF DESIGN AWARD 2025のオンライン・プレセクション(デジタル審査)が免除され、(一般公募の)プレセクション終了時点でiF DESIGN AWARD 2025のファイナリストとして、2025年2月下旬にドイツにて開催する最終審査に直接進むことができる。



WOOD DESIGN EXPERIENCE～木を使って、暮らしと街と社会を良くする2日間@東京～

※2024年7月5日金・6日土には名古屋会場 KITTE 名古屋イベントスペース でも同イベントを開催予定



【スギ材と少花粉スギの苗木に囲まれた展示スペース】

本イベント特設の、スギの規格材を使用した「都市のビルに里山がやってくる」がテーマの展示空間です。ブースを緑に彩る植栽は今、話題の「少花粉スギ」の苗木です。空間内にはシーンごとのテーブルやチェア、木製文具や雑貨、おもちゃなどを展示します。スギやヒノキを中心としたデザイン性・機能性に優れた、木材 利用の空間を体感していただけます。また、近年、進化を遂げている中大規模の木造建築物の先進例もパネルにて紹介します。

（空間デザイン：株式会社日建設計 Nikken Wood Lab 大庭 拓也氏）

主催：一般社団法人日本ウッドデザイン協会
（林野庁補助事業）

開催日程：2024年6月14日(金)・15日(土)

場所：丸ビル1階マルキューブ

住所：東京都千代田区丸の内 2 丁目 4 1

電車でお越しの方

JR 東京駅 徒歩約 1 分

丸ノ内線 東京駅 地下道より直結

千代田線 二重橋前駅 直結

三田線 大手町駅 徒歩約 3 分

Office



Shop&Eat



Education



日本ウッドデザイン協会は2024年5月、林野庁より

Japan Wood Label 及び **Wood Carbon Label** の管理団体として認定を受け、近日中に運用管理を開始します。

- カーボンニュートラルの実現と、スギの伐採促進による花粉症問題の解決のため2024年4月から運用が開始された「**国産木材活用住宅ラベル**」。国産材を活用した住宅を明示するこの取り組みで初めて、これらラベルが活用されることとなりました。
- 現在、住宅だけにとどまらず、木材を活用したオフィス、商業施設、公共施設などといった、**建築物や空間、木材を使った家具や小物といった製品などでも幅広く**ラベルを使ってもらえる準備を進めています。



JAPAN
WOOD
LABEL

Japan Wood Label



Wood Carbon Label

- **Japan Wood Label** は、日本の木を使っている建築、空間、製品を判別するためのマークです。
- **Wood Carbon Label** は、木を使った建築、空間、製品がどのくらいの炭素を貯めているのかを知ってもらうためのマークです。
- **消費者は**、ラベルにより確認した情報をもとに木を使った建築物や製品を選択して、長く使ってもらうことで脱炭素社会実現のための取り組みに気軽に参加できます。